

設計革新セミナーの開催のご案内

第 518 回（2022 年 3 月度）例会

主催：東京設計管理研究会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、当研究会に対しまして、格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記のセミナーを下記要領にて開催致しますので、ご多忙のことと存じますがご出席下さいますよう、ご案内申し上げます。

なお、セミナーへの出欠の確認をさせていただきますので、返信メールにて **2月28日(月)必着**で、担当幹事までご連絡の程お願い致します。

敬具

記

1. 日 時 : 2022年3月9日(水) 14:00~17:00

2. 開催場所 : ZoomによるWeb会議

幹事よりWeb会議の案内を前日までに送信させていただきます。

3. 設計革新セミナープログラム

- (1) 会長挨拶 (14:00~14:05)
- (2) 主催者ご挨拶 三和工機(株) 代表取締役社長 平田 栄子 (14:05~14:20)
- (3) 発表(テーマ1) (14:20~15:00)

『ものづくりDXを実現するCOLMINA設計製造支援 iCAD SX』

・発表者 : iCAD株式会社 技術部 課長 後藤 裕樹 様

・発表内容 : 製造業でのDX実現には、ものづくり情報のデジタル化を加速させ設計製造でデジタルデータを活用する取り組みが求められます。

「COLMINA 設計製造支援 iCAD SX」では、300万部品を0.2秒で処理する性能により、設計ツールである3次元CADで膨大なものづくり情報の蓄積・活用を行えます。

本講演では、最新バージョンともものづくり業務での3次元データ活用例についてご紹介します。

《 休 憩 》

(15:00~15:10)

(4) 発表 (テーマ2)

(15:10~16:40)

『 “楽しみながら” をコンセプトにした、組織横断の
自主参加型ナレッジ・マネジメント活動の実践例 』

・発表者 : アクセラテクノロジー株式会社

営業グループ マネジャー 村上 修司 様

・発表内容 : 経営学の権威、野中郁次郎教授が説く「SECI モデル」。

「SECI モデル」をスパイラルさせることで、企業内に蓄積されたナレッジの共有や活用が行われ、業務の効率化や生産性向上が望めます。さらに組織内外に新たな人と人の繋がりが生まれ、働き方の変革にも繋がります。前半は活動概要や仕組み、成果など、企業内でのナレッジマネジメント活動の全体像。後半は、当初経理担当だった村上氏が、なぜナレッジマネジメント活動に目覚めたのか、また経理部門内から始まったその取組みを、どのようにして全社の取組みにまで昇華させたのか、そして現在はナレッジマネジメントにどのように携わっているか、活動の歴史を苦労話等も交えお話しします。

実践例をブログに書いています。ぜひご覧ください。

<https://note.com/tekeking/>

<質疑応答>

(16:40~17:00)

本日の発表テーマも対する質疑応答、及び、発表内容で気になる内容について、皆さんと会話が出来ればと考えます。

4. 懇親会

(18:00~20:00)

18:00~20:00 Web による懇親会を予定しています。詳細は別途連絡します。

出欠予定をご連絡下さい。

[お時間可能な会員の皆様は是非ご参加ください!]

以上